

熱風

～どんな時でも どんな場合でも どんな事にでも～

2年学年通信 No.39 2月3日(金)

【 予餞会に向けて 】

早いもので2月になりました。予餞会で2年生は、「合唱」「群読」「劇」「飾り」と4つの部門に分かれて3年生への感謝の気持ちを伝えます。練習初日となった1日(水)は各部門のリーダーたちが予餞会に向けての想いを語り、これからの練習計画について説明をしました。やる気に満ちた表情で「頑張ろう」という意志が感じられた初回の練習でした。気持ちが入れば、とてつもないパワーを発揮することができる2年生です。卒業式に参加できない分、これまでお世話になった感謝の気持ちを伝え、3年生に喜んでもらえるような予餞会にしていってほしいと思います。

大変なのはやはり「合唱」です。この3年間歌うということをはほとんどやってきていないので、不安がないと言われては否定はできません。距離をとってマスクをつけての合唱練習は、簡単なものではありませんが、3年生の心に響く美しい合唱を歌いあげられるように、気持ちを一つにして取り組んでいってほしいです。

予餞会を通して2年生のみなさんが成長していく姿を楽しみにしています。学年みんなで最高のものを作り上げていきたいものです。すんなりいかないこともあるでしょうが、壁にぶつかってもそれを乗り越えてやり抜くことができるパワーがこの学年にはあります。予餞会まであと一カ月、卒業していく3年生に最高の思い出を届けられるよう、全力でのぞんでほしいと思います。

【 職業人体験学習を終えて 】

先月の職業人体験学習を終えて、各事業所から生徒たちの活動の様子についてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。ここで少し紹介させていただきたいと思います。3日間の活動を通して多くの学びがあったことに感謝したいです。

<事業所から>

- ・積極的に子どもに関わろうとする姿があり、大変好感がもてました。(こまきこども未来館)
- ・知らない環境や人、初めて仕事をするということでも緊張されていましたが、一つ一つのことには「ありがとうございます。」と言ってくれたり、作業も丁寧に行ってくれてとても素晴らしかったです。(浅野木工)
- ・初日から幼児親子のもとに上手く溶け込んでいました。なかなかできない事だと思います。とても良かったと思います。(小牧南児童館)
- ・非常に元気で活発で私たちもやる気、元気をもらいました。(ロッセリア小牧原店)
- ・あいさつとお礼がきちんとできていたので素晴らしい生徒さんだなと感心いたしました。なかなか知らない大人に対してしっかりあいさつができる生徒は少ないのではと思っておりました。(ニトリ小牧店)

